



ご使用上のご注意 (はじめにお読みください)



ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について


表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


■誤飲による事故防止について


 小さな部品や小形の電池(ボタン形、コイン形および単4形、単5形など)は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。


■アルカリ電池について

 ●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。


■電池について

 電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。
●+(プラス)、-(マイナス)を逆に入れてください。
●新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。
●指定された電池を使用してください。
●使い切った電池は速やかに取り出してください。
●長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
●電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。
●電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落としてから入れてください。

 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。


 時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

■使用場所について

 下記のような場所では使わないでください。
機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。
●温度が+50℃(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
●温度が0℃以下になる所。(性能が低下することがあります。)
●浴室など湿気が多いところ。
●テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。)
●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
●温泉場など、ガスの発生する所。
●多くの油を使用する所。(霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。)
●プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

■お手入れについて

長くご愛用いただくために、2~3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめします。販売店にご相談ください。
●汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

 表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸で洗い流してください。目や口に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、直ちに、医師の治療を受けてください。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

- 修理部品の保有について
この時計の修理用性能部品(電子回路・歯車等)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、**外装部品**(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換をさせていただくことがあります。
- 修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。
- 転居または贈答品の場合
転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたら**お客様相談室**にお問い合わせください。お買い上げの製品に関するお問い合わせに際しては、製品番号(型番)「8RZ010」をお伝えください。

お問い合わせ先

お客様相談室 ☎0120-557-005

受付時間 9:00~17:45 (土日、祝日および当社休日除く)

発売元 **リズム時計工業株式会社**

本社 ☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

(Y0609)

CITIZEN®

電波時計

デジタル電子音目覚まし時計

取扱説明書 / 保証書

お買い上げありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

■電波時計の海外での使用について

この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合わせをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。

■Regarding Overseas Usage of The Radio Wave Clock
This clock is intended for use within Japan. It is not suited for overseas use. Even if the time is adjusted manually, Japan time may still be displayed due to infrequent reception of Japan standard time signals.
This clock can only receive Japan Standard Time signals.

CITIZEN はシチズン時計株式会社の登録商標です。

取扱説明書番号 8RZ010-4

電波時計について

電波時計とは

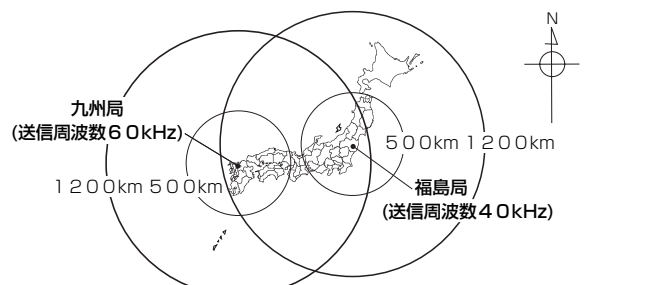
電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせします。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。
標準電波送信所は、福島県の「福島局：おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はがね山標準電波送信所」の2カ所あります。
標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jjy.nict.go.jp)

電波の受信範囲について

送信所からおおよそ約1200kmの範囲です。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤受信することがあります。



ビルの地下など



高圧線、テレビ塔、電車の架橋近く



金属製の雨戸やブラインドの近く



電化製品やOA機器の近く、又はスチール机等の金属製家具の上や近く



工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所。



朝夕の時間帯、雨天のとき

※受信範囲内であっても、置き場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。
※電波障害により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示することがあります。

製品仕様

時間精度	●標準電波の受信に成功している場合(受信直後)表示精度:±1秒 ●標準電波を受信しない場合平均月差 ±30秒以内(常温中)
使用温度範囲	-10℃~+50℃(0℃~+40℃表示可読範囲)
使用電池	単4形マンガン乾電池(JIS規格R03)3本
電池寿命	約1年間(めざまし音を30秒/日 使用時)
機能	●時計機能 : 12時間(午前 午後表示)/24時間表示切替式 ●カレンダー表示 : 西暦、月、日、曜日表示範囲(2002年1月1日~2099年12月31日)(うるう年は自動調整) ●目覚まし鳴り時間 : 約2分間 ●アラーム音 : 4段階電子音 ●自動電波受信 : 1日8回 ●温度表示 : 0~+40℃まで

※付属の電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。

※0℃~+40℃の範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合がありますが、時計精度には影響ありません。

※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。

※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書の※提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)

※送料・出張料は実費をいただきます。

受付年月日	修理内容	確認印

GUARANTEE 保証書

取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保存してください。

※品名・型番 8RZ010

※保証期間
お買いあげ日 年 月 日より 1年間

お客様ご氏名 様
ご住所

TEL () -

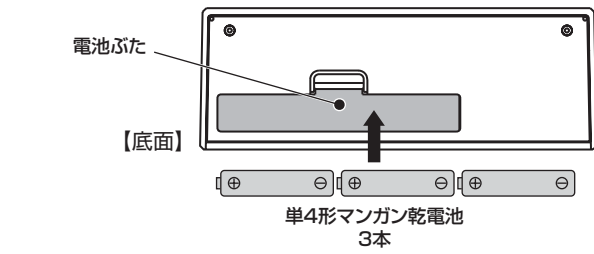
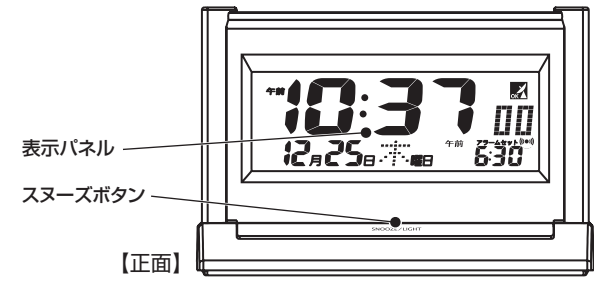
※販売店所在地

※店名

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
●部品の保証期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。●この保証書は国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan. ※印は販売店記入

1. 各部の名称と役割

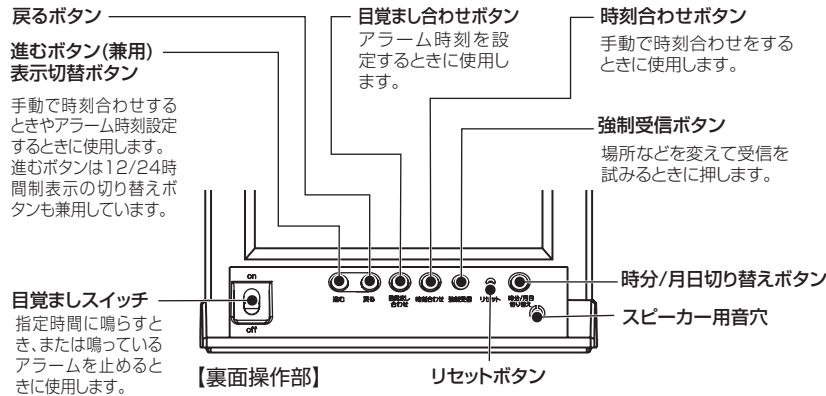
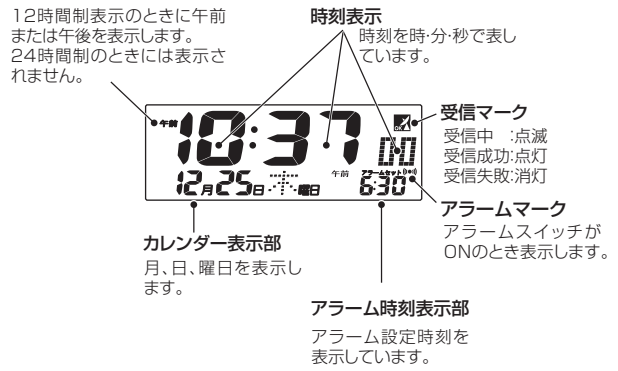
※図は操作説明用ですので、商品によりデザインなどが異なる場合があります。



液晶表示の見え方

時計正面やや上方より見たときによく見えるタイプの液晶パネルを使用しています。下方および横方向からは表示が見えにくくなります。

表示パネルの表示内容の説明



4. 電波を受信できない場合

●朝までそのまましておく
一般に、夜間は電波状態が良くなるので、一晩そのままにしておくことで受信できる可能性が高くなります。

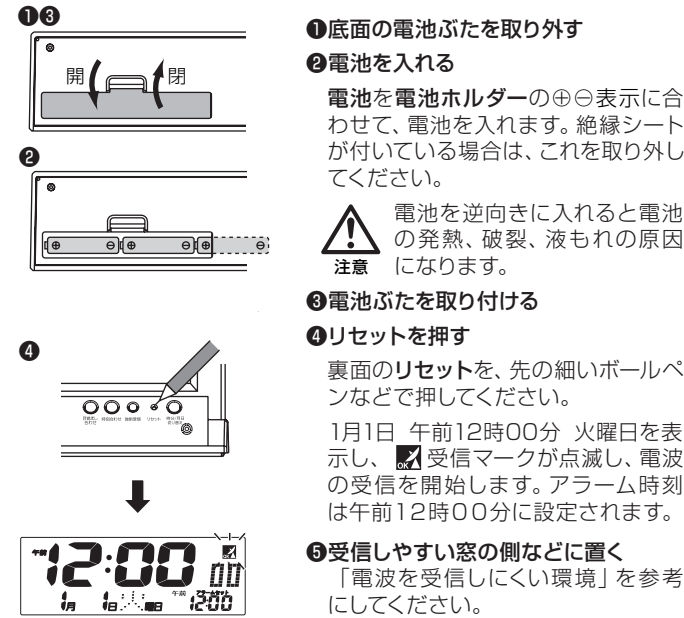
●場所を変える／受信をやり直す
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所(取扱説明書の日本地図を参考)に、なるべく時計の正面または裏面が向くようにします。次に、時計裏面の強制受信ボタンを押して、1～10分間そのまま待ちます。※受信に成功すると正しい時刻を表示します。

受信できない場合は、下記操作でご使用になれます。

- 手動での時刻の合わせ方
基本操作手順
①時刻合わせボタンを西暦年が点滅するまで約2秒間押し続けます。
②西暦の年を設定します。
③月を設定します。
④日を設定します。
⑤時を設定します。
⑥分を設定します。

西暦など数値を設定するときには、進むまたは戻るボタンを使用します。進むまたは戻るボタンを押し続けると早送りになります。次の設定に移るときには時刻合わせボタンを押します。
※手動で時刻合わせをしても、自動受信を行い、受信に成功すると自動的に時刻およびカレンダーを修正します。
※約30秒間ボタン操作をしないと、自動的に中止して、通常の表示に戻ります。このとき、内容は更新されません。
※手動で時刻を合わせると時刻精度はクォーツ精度になります。

2. 電池を入れ、時刻を合わせます



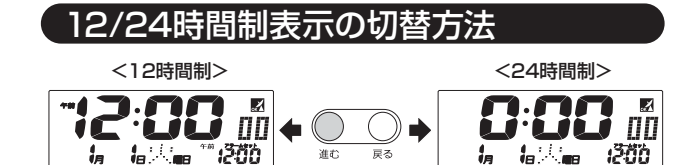
電池を入れたとき、またはリセットボタンを押すと、電子音が鳴ります。
※電池を交換するときには必ず同種類の新しいものにご使用ください。
※電池交換の際、電池を抜いても表示が消えないことがあります。故障ではありません。
※電池を交換したときには必ずリセットを押してください。

5. 表示パネル

表示の切替



○時刻/月日切替ボタンを押すことにより、表示を交互に切り替えることができます。



○進むボタンを押すと、12時間制と24時間制の表示を交互に切り替えることができます。12時間制の場合は午前または午後の表示がされます。
※受信中、現在時刻およびアラーム時刻の設定をしているときには操作できません。

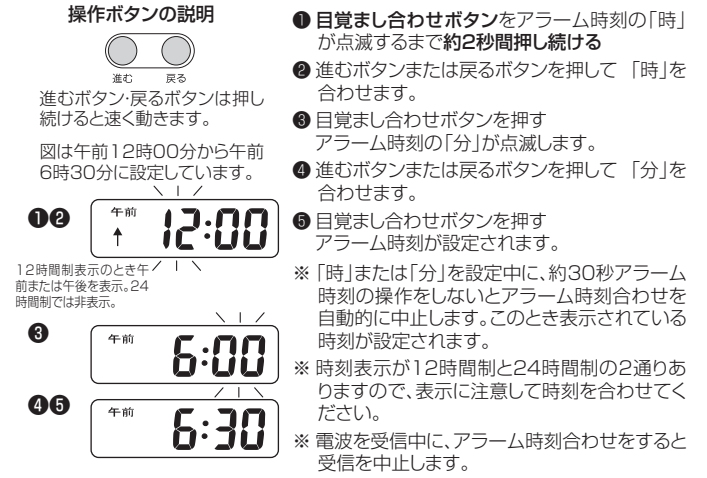
表示部の照明



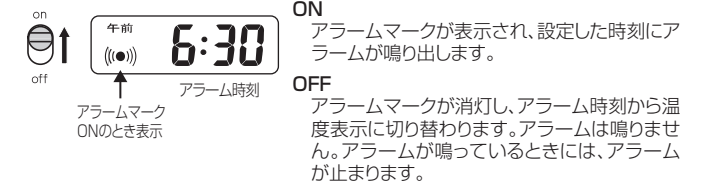
SNOOZE/LIGHTボタンを押すと、約2秒間表示パネルが照明されます。

3. 目覚ましの使い方

アラーム(目覚まし)時刻の合わせ方

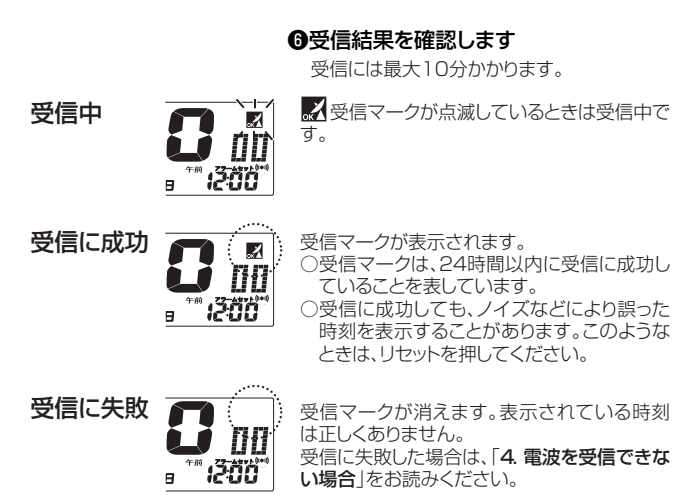


目覚ましスイッチの使い方

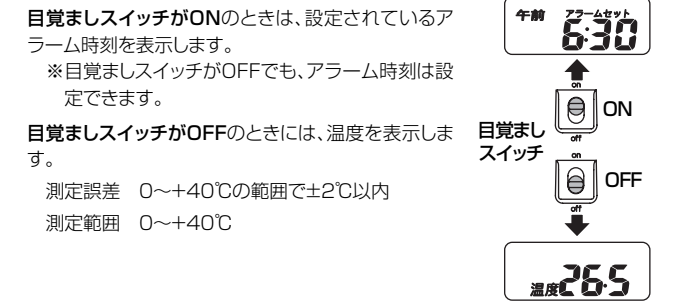


目覚ましの鳴っている時間、スヌーズ操作をしない場合は、約2分間鳴り続けて自動的に終了します。(アラームオートストップ機能)
スヌーズボタンについて
目覚ましが鳴っているときに、スヌーズボタンを押すと、約2秒間照明され、約5分間目覚まし音が停止してまた鳴り出します。完全に止めるときには、目覚ましスイッチをOFFにしてください。スヌーズ中は、アラームマークが点滅します。

3. 目覚ましの使い方



温度とアラーム時刻表示について



Q&A(こんなときには)

- Q ときどき受信マークが点滅する。
A 1日に8回自動受信し時刻修正をする間に表示されます。
- Q 目覚ましがセットした時刻に鳴らない。
A 次の点を確認してください。
1. 目覚まし時刻または現在時刻の午前と午後が逆になっていませんか?
この時計は12/24時間制表示を選択できるようになっています。もう一度確認してください。「12/24時間制表示の切替方法について」を参照してください。
2. アラームマーク(●)が表示されていますか? 表示されていない場合は、目覚ましスイッチをONにしてください。
- Q 受信マークが表示されているのにテレビなどの時報と一致しない。
A 表示精度が±1秒以内となっています。これ以上の誤差がある場合は、強制受信ボタンを押して、再度受信させてください。また、電池が消耗している場合も、誤作動の原因になりますので、電池を交換してください。
- Q 目覚ましの音を聞きたい。
A 目覚ましスイッチをONにし、アラーム時刻を現在時刻より1分程度進めた時刻に合わせます。時刻が合うと、目覚まし音が4段階でテンポアップしながら鳴ります。
- Q リセットボタンと強制受信ボタンの違いは?
A リセットボタンは初期設定を行なう時、誤表示をしたとき、すべてのデータをクリアするときに押します。強制受信ボタンは、電波のみを再受信する時に押します。(この場合、セットしたアラーム時刻は保持されています。)

静電気による誤作動について

静電気により、内蔵されているマイコンが誤作動し、時刻違いなどが発生することがあります。この場合は、時計裏面にあるリセットをボールペンなどの先の細いもので押して、現在時刻およびアラーム時刻を再設定し直してください。